

TEAM MINAMI

校長 大島尚之

できることの創造

1 年生に入学を歓迎する気持ちを伝えることを目標に、歓迎集会を開きました。本来ならば遠足に出かけ、開放感のある中で、1 年生を歓迎することができた達成感を味わわせたかったのですが、感染状況と、本校の学校規模とを総合的に判断し、今回の運動場で歓迎集会としました。

6 年生と一緒に 1 年生が運動場に入場してきました。その様子を 2 年生から 5 年生の子どもたちが大きな拍手で迎えました。優しくサポートする子どもたちの姿、一生懸命拍手をして迎える子どもたちの姿が目の前に広がり、それと同時にジーンとする思いが心の中に広がりました。よい子どもたちが育っています。感染拡大防止策をとりつつ、人とかかわる、体験させる、じーんとした思いを感じさせる教育活動を創造していかなければと、私の心を強くしてくれました。



運営委員会の 5, 6 年生が進行役を務め、6 年生が出し物をして、学校のルールや、楽しい学校を創造していくために大事なことを 1 年生に伝えました。おやじの会のみなさんが揚げてくださった鯉のぼりも、ゆっくりと泳ぎながら子どもたちを見守ってくれていました。集うことを楽しむよい時間でした。

歓迎集会の後は、御家庭でつくっていただいたお弁当の時間でした。子どもたちがとっても嬉しそうに食べていました。御協力ありがとうございました。

小さなドラマ

♪ 2 年生が、1 年生に昨年育てた朝顔の種をプレゼントし、学校探検にも連れて行ってくれました。「職員室前は静かにするんだよ」「階段気をつけてね」と優しくサポートする姿がありました。人は人の中で人として成長することを実感しました。子どもたちが成長していく素敵な場面がいっぱいの学習でした。

♪ 3 年生は、社会科の学習で学校の東西南北の様子を知るために、見学学習に出かけました。いつも見ている景色なのだけれど、社会科の見方・考え方で見直してみると、新しい発見がたくさんありました。そしてもう一つ、3 年生はきちんと並んで移動できることも発見しました。よい学び方ができています。

♪ 4 年生は折れ線グラフの学習を進めました。目にしたことはあるのですが、変化が見える便利な表現方法であること、変化が見やすいように縦軸のめもりを省略する波線を使う工夫があることなど、深く学ぶ楽しさを味わっていました。

♪ 5 年生は、家庭科の学習でお茶の入れ方の実習を始めています。マスクをとる時間があるので、指導者も、子どもたちも、黙食、対面しないように等、防止策を理解し、実践しながら学習を深めています。学習を実現させる信頼関係が築かれています。